

化学でもっといいこと。

『独創的なものづくり』で
さまざまな産業とみなさまの暮らしを支えています。

大阪ソーダは、創業以来培ってきた独自の電解技術をもとに、基礎化学品、機能化学品の
2つのコア事業を中心に、ヘルスケア分野などへと事業展開を進めています。



基礎化学品
Basic Chemicals

大阪ソーダの創業事業

創業以来育んできた確かな技術で、安心、安全な暮らしを支えていく。
〈かせいソーダ、次亜塩素酸ソーダ、エピクロルヒドリン〉



OSAKA SODA



機能化学品
Functional Chemicals

グローバルニッチトップを
目指す事業

し続ける世界に独自の技術で応え、明日の進化を叶えていく。
〈アリエーテル類、エピクロルヒドリンゴム〉



ヘルスケア関連
Health Care

次世代の成長を担う事業

開発から製造まで、信頼の性能で健やかな笑顔を広げていく。
〈液体クロマトグラフィー用シリカゲル、医薬品原薬・中間体〉

化学でもっといいこと。



Something **Better** with Chemicals

化学でもっといいこと。

大阪ソーダは1915年に創立し

国内で初めて電気分解によるかせいソーダの工業化に成功しました。

以来、当社グループは独創的なものづくり技術を駆使し、

さまざまな化学製品の提供を通して産業の発展に貢献してまいりました。

現在、当社グループは「スペシャリティケミカルで新たな価値を創造する会社」を目指し、

新たな事業領域への展開を図り、高付加価値製品を中心とした

強い事業構造の構築を進めています。

これからも化学の可能性を追求し、産業や社会の発展に役立つものづくりを推進してまいります。

人も素材も“化ける”会社、 大阪ソーダに欠かせない人材像

創造力、
多様性のある人

信念、
行動力のある人

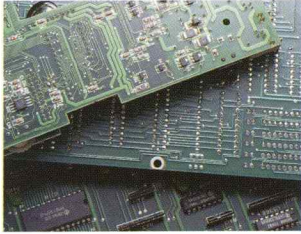
推進力のある人

高いシェアを有する大阪ソーダの高機能製品群

(当社推定)

エピクロロヒドリン

主にエポキシ樹脂の原料として、電子部品の封止材や、車輛の防錆塗料などに使用されています。



主要用途

- 半導体 ●積層板 ●防錆塗料

国内1位

アリルエーテル類

アリルグリシジルエーテルは、半導体封止材やプリント基板などの電子材料分野や高機能化が進むコーティング分野など、多彩な用途に展開しています。



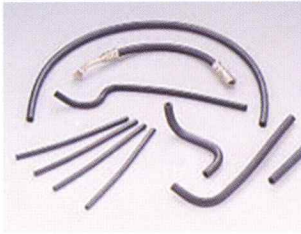
主要用途

- 炭素繊維の補強 ●半導体、プリント基板 ●高級金属用塗料

世界1位

エピクロロヒドリンゴム

自動車の高性能化や環境規制の強化にも対応できる特殊合成ゴムとして注目されているほか、半導電特性を活かしてOA機器分野でも活躍しています。



主要用途

- 自動車用耐熱・耐油ホース ●OA機器用ゴムロール

世界1位

ダップ樹脂

環境にやさしい有機溶剤フリーの印刷用UVインキに使用されるほか、高度な品質レベルが要求される電子・電気部品など幅広い産業のニーズに対応しています。



主要用途

- 紫外線硬化インキ ●航空宇宙用電子材料

世界1位

省エネタイヤ用改質剤 (カブラス)

当社の「CABRUST™」は低燃費タイヤの改質剤として使用されています。タイヤの燃費改善のほか、濡れた路面での優れた制動性能を発揮します。



主要用途

- 低燃費タイヤ

国内1位

世界5位

液体クロマトグラフィー用シリカゲル

医薬品をはじめ、化粧品、機能性食品などの分析や分取精製に使用される機能性分離材料です。



主要用途

- 精密分析機器 ●医薬品精製

世界1位

動物系酵素抽出による医薬品製造

医薬品原薬から中間体までの一貫体制を整えており、骨粗しょう症治療薬原薬、抗潰瘍薬中間体、血管拡張剤中間体などの受託生産を行っています。



主要用途

- 各種医薬品原薬 中間体

国内1位

鋼板めっき用電極

高耐久性電極は、化学品製造、鋼板めっき、電解銅箔、プリント基板めっきなどの幅広い分野で使用されており、特に電気亜鉛めっき鋼板用の酸素発生用電極では国内トップシェアです。



主要用途

- 家電製品の筐体などの 薄型鋼板めっき

国内1位

世界2位

Recruiting Information



人も素材も“化ける”会社

もっと豊かに、もっと便利に、もっと快適に。

それまでの常識を覆し、生活や社会を一変=“大化け”させるのが、化学の力。

化学技術は、今までになかった素材や製品、価値、そしてそこから生まれる驚きと喜びを創りだしてきました。

私たち大阪ソーダもまた、化学技術を手掛ける企業としてこれまで数多くの素材や製品を生みだしてきました。

しかし、革新的な素材や新鮮な驚きも、やがては日常に取り込まれ当たり前のものへと変わります。

その時に、「もっといいこと・いいもの」を創りだしていけるように。私たちは、素材だけでなく人も進化していく必要があると考えています。

知識を蓄え、経験を積み、もっと便利な明日を生み出す夢を掲げて

皆さんも、私たちと一緒に“大化け”してみませんか？

Company & Recruiting data

会社概要

社名(商号)	株式会社大阪ソーダ OSAKA SODA CO., LTD.
創 立	1915年(大正4年)10月26日
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 寺田 健志
資 本 金	151億円(2019年3月末現在)
従 業 員 数	970名(連結)610名(単体)(2019年3月末現在)
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーダ薬品・無機・有機化成品、合成樹脂、樹脂加工品の製造・加工・販売 ●医薬品原薬・中間体、液体クロマトグラフィー用シリカゲルの開発・製造・販売 ●住宅関連製品、健康食品の製造・加工・販売 ●化学設備の設計・施工、蛍光管のリサイクルなど

本社所在地 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-12-18



Osaka Metro 四ツ橋線「本町」駅23番出口より徒歩1分

採用情報

募集職種・分野	<ul style="list-style-type: none"> ■技術系 研究開発、生産技術、技術営業、購買など ■事務系 経営企画、営業、購買、総務、経理、人事など
採用予定人数	15名～20名
募集学科	全学部全学科
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ■技術系 履歴書(写真貼付、自著のこと)、研究概要(A4用紙一枚程度)、成績証明書、卒業(修了)見込証明書、健康診断書 ※大学院の方は、学部の成績証明書・卒業証明書も併せてご提出ください。 ■事務系 履歴書(写真貼付、自著のこと)、成績証明書、卒業(修了)見込証明書、健康診断書 ※大学院の方は、学部の成績証明書・卒業証明書も併せてご提出ください。
選考方法	書類選考、適性検査、面接
初 任 給	2019年4月実績 学士：224,200円(大阪地区) 修士：239,200円(大阪地区) ※勤務地手当、ライフプラン支援金を含みます。
諸 手 当	勤務地手当、住宅手当、家族手当、通勤手当、ライフプラン支援金 など
昇 給	年1回(4月)
賞 与	年2回(6月、12月)
休日休暇	完全週休2日制(土日)、祝日、会社創立記念日(10月26日)、夏季、年末年始、有給休暇、産前産後・育児休暇、リフレッシュ休暇など
各種保険	健康保険、雇用保険、労災保険、介護保険(40歳以上)、厚生年金保険
勤 務 地	海外を含む全事業所(本社：大阪/支社：東京/営業所：倉敷、博多/研究センター：尼崎/工場：小倉、尼崎、松山、倉敷)
勤 務 時 間	本社・東京支社 / 8:50～17:30 工場・研究センター / 8:00～16:40
教育制度	新入社員研修、各種フォローアップ研修、グレード別研修、語学研修、海外トレーニー制度、MBA留学制度 など

採用に関するお問い合わせ

問い合わせ先 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-12-18
株式会社大阪ソーダ
人事本部 人材開発部
TEL: 06-6110-1585

U R L <http://www.osaka-soda.co.jp>
E - m a i l jinzai@osaka-soda.co.jp



エントリーは
こちらから▶

研究開発・技術開発

Research & Development



新たな産業分野の成長を担い 化学製品の開発、提供のために挑戦を続ける

研究開発や技術開発の分野においては、エピクロルヒドリンゴムやダップ樹脂などの世界トップシェアを持つ製品の新規用途・新技術の開発と、有機合成、重合、バイオ技術などを駆使した新製品開発を柱として事業を展開しています。既存製品をベースとした開発では、ユーザーの声を直接聞き、信頼関係を築くことによってニーズを的確につかみ、大阪ソーダがこれまでに蓄積したさまざまなノウハウ、シーズ技術を活用してユーザーが求める製品を生み出しています。新製品開発では、次世代のマーケットを見据え、そこで期待されるニーズを敏感にキャッチして製品開発を行っています。

現在は、成長産業分野である「エネルギー・環境」「ヘルスケア」「電子材料」の3つの分野に力を注いで開発を進めています。自分の開発したものが世の中で広く活用されることを目指し、新しい価値を提供できるよう新技術、新製品を創生していきます。

7つのコア技術

有機合成 / 無機合成 / ポリマー合成 / 電気化学 / 電極 / ナノ / バイオ

エネルギー・環境分野

電気化学とポリマー合成技術を応用し、安全性の高いリチウムイオン電池用高分子固体電解質、従来の10倍の充電密度が可能となるキャパシタ用部材など、蓄電デバイス部材の開発に取り組んでいます。また、太陽光発電周辺分野の素材・部材、有用資材の回収再生など、省資源と環境負荷軽減に貢献できる新製品や技術の開発を行っています。

ヘルスケア分野

長年培ってきた有機合成技術と、酵素技術、遺伝子組換え、糖および糖鎖合成などのバイオ技術を融合させ、当社グループ独自の技術により新規医薬品の原薬や中間体の合成、さらに健康食品や化粧品の素材開発を行っています。特に、近年の医薬品業界の流れに対応し、バイオ医薬品分野をターゲットとした開発を強化しています。

電子材料分野

コア技術である電気化学、有機合成およびポリマー合成技術を駆使して、高品質のさまざまな素材や部材を開発することにより、電子機器の進歩に貢献しています。特にスマートフォンや電子ペーパー向けの表示デバイス、半導体向けの機能性素材・部材の開発に注力しています。

業務で得た

知識と経験を生かし

より多くの人に喜ばれる製品を

生み出していきたい

私は入社以来、R&D本部イノベーションセンターに所属し、電子材料用途のエポキシ樹脂や界面活性剤用途の新規アリル化合物の開発など、有機合成分野の研究に携わっています。現在は新規アリル化合物の開発に力を注ぎ、開発品の収率向上やコストダウンを目指し、製造プロセスの改善に取り組んでいます。

私自身、有機合成に関する知識も経験も浅く、なかなか自分に自信が持てず、積極的にアイデアを出すことができませんでした。そんなある日、営業に同行してお客様を訪問する機会があり、この時にお客様から「この結果はよかった。より機能が向上する製品を作ることができる」と直接お声をいただいたのが嬉しくて。それ以来、仕事へのモチベーションがさらに上がり、お客様に喜ばれ、より多くの方々の役に立つ製品を生み出したいと改めて思えるようになりました。

今後は、研究開発をはじめ幅広い知識を身に付け、お客様に喜んでいただける製品づくりはもちろん、研究開発での経験を生かした顧客提案ができるようになることが目標です。当社では若手社員が多数活躍しており、私が勤務している総合研究開発センターでも新規テーマに取り組む先輩と身近に話す機会も多いので、日々刺激を受けながら私も先輩社員に負けないよう取り組んでいます。

R&D本部 イノベーションセンター

中畑 利奈 (2018年入社)

大化けの〈瞬間〉

Ohbake Step up

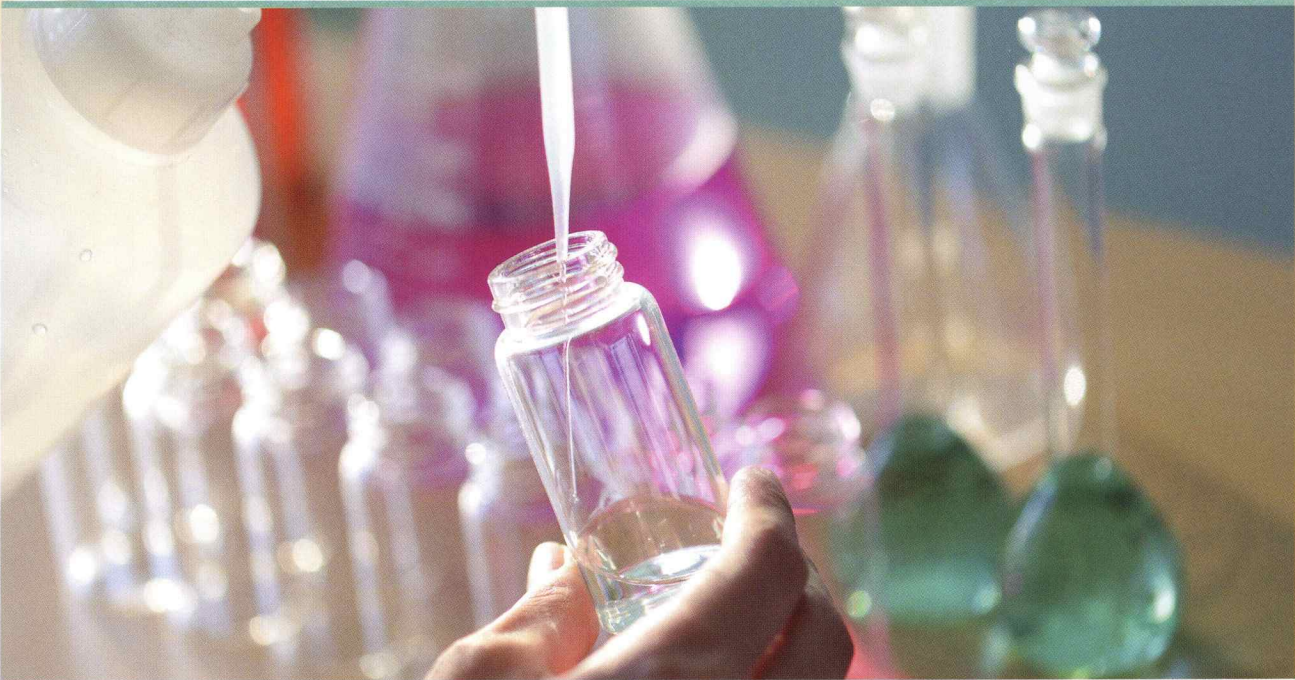
“優先順位を決め、時間を有効活用できた時”

学生と社会人とは時間の使い方がまったく違います。社会に出ると全てにおいて時間が限られるので、時間を有効に使う工夫が不可欠！優先順位を決めて仕事ができるようになった時、成長したなと実感しました。



研究開発・技術開発

Research & Development



新たな産業分野の成長を担い 化学製品の開発、提供のために挑戦を続ける

研究開発や技術開発の分野においては、エピクロルヒドリンゴムやダップ樹脂などの世界トップシェアを持つ製品の新規用途・新技術の開発と、有機合成、重合、バイオ技術などを駆使した新製品開発を柱として事業を展開しています。既存製品をベースとした開発では、ユーザーの声を直接聞き、信頼関係を築くことによってニーズを的確につかみ、大阪ソーダがこれまでに蓄積したさまざまなノウハウ、シーズ技術を活用してユーザーが求める製品を生み出しています。新製品開発では、次世代のマーケットを見据え、そこで期待されるニーズを敏感にキャッチして製品開発を行っています。

現在は、成長産業分野である「エネルギー・環境」「ヘルスケア」「電子材料」の3つの分野に力を注いで開発を進めています。自分の開発したものが世の中で広く活用されることを目指し、新しい価値を提供できるような新技術、新製品を創生していきます。

7つのコア技術

有機合成／無機合成／ポリマー合成／電気化学／電極／ナノ／バイオ

エネルギー・環境分野

電気化学とポリマー合成技術を応用し、安全性の高いリチウムイオン電池用高分子固体電解質、従来の10倍の充電密度が可能となるキャパシタ用部材など、蓄電デバイス部材の開発に取り組んでいます。また、太陽光発電周辺分野の素材・部材、有用資材の回収再生など、省資源と環境負荷軽減に貢献できる新製品や技術の開発を行っています。

ヘルスケア分野

長年培ってきた有機合成技術と、酵素技術、遺伝子組換え、糖および糖鎖合成などのバイオ技術を融合させ、当社グループ独自の技術により新規医薬品の原薬や中間体の合成、さらに健康食品や化粧品の素材開発を行っています。特に、近年の医薬品業界の流れに対応し、バイオ医薬品分野をターゲットとした開発を強化しています。

電子材料分野

コア技術である電気化学、有機合成およびポリマー合成技術を駆使して、高品質のさまざまな素材や部材を開発することにより、電子機器の進歩に貢献しています。特にスマートフォンや電子ペーパー向けの表示デバイス、半導体向けの機能性素材・部材の開発に注力しています。

「ラクレスター™」の 新規グレードを開発し 市場に浸透させたい

入社以来、「ラクレスター™」という製品の開発に携わってきました。ラクレスター™は、高い耐熱性と耐油性を有する特殊合成ゴムで、主に自動車のエンジンルームで使用されているホースやパッキンなどに活用されています。入社後約3年間、R&D本部として事業立ち上げを目指し、ラボでの検討から実機でのスケールアップを担当。その後、現在の部署に異動し、引き続き同製品の新規グレード開発に取り組んでいます。

現在は、ラクレスター™の新規グレードの開発や工場でのスケールアップ検討を行っており、新しい製品を自分の手で生み出すことに大きなやりがいを感じています。複数ある物性の両立やスケールアップでの安定生産性を考慮する必要があるため、苦戦することもあります。お客様に検討いただき、直接お客様の声を聞くことができるのがいいですね。また、お客様だけでなく、営業担当や製造現場など各部門と連携を取りながらお互いに協力する必要があるため、社内外で様々な人と関わることができるのもこの仕事の魅力の一つです。

当面の目標としては、現在担当している開発を、新製品として上市させることはもちろん、一日でも早く市場に浸透させていきたいです。将来的には、自分で考えた新しいテーマを事業化することにも挑戦したいですね。

機能材事業部 技術開発部 エラストマー開発グループ
岡田 涼 (2015年入社)

大化けの〈瞬間〉

Ohbake Step up

“様々な人との関わりで成長を実感した時”

製造や営業の各担当者をはじめ、社内の様々な部門と連携を取りながら課題を乗り越え、目標達成を目指す中で、共に仕事に取り組んだ方々から学んだ技術や知識が私の財産。自分自身を大きく成長させてくれました。



生産技術・生産管理

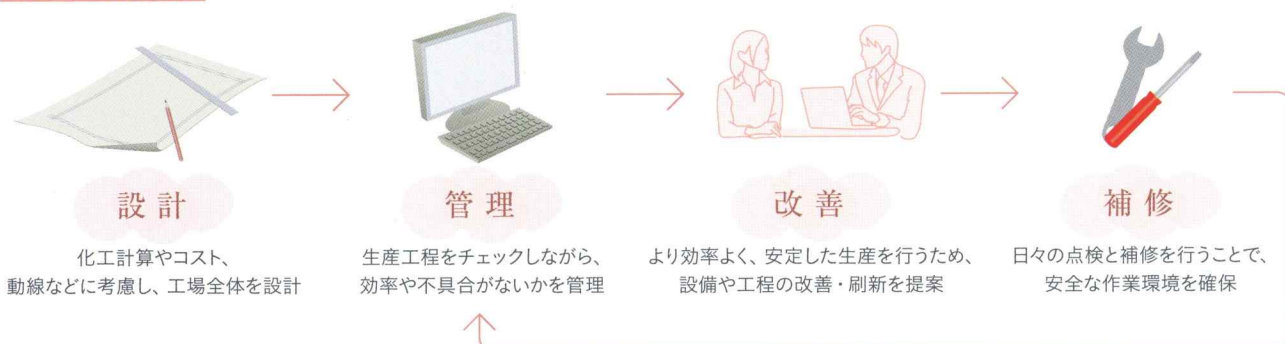
Production technology



厳格な管理体制を敷き、国際規格に適合するよう 製品の品質を保ち、世界からの信頼を獲得する

生産技術・生産管理はものづくりの基本であり、世界に通用する製品づくりを目標として、生産のための包括的な環境づくりを行っています。業務内容は、IoTを含む最新技術を活用した化学工学的なアプローチによるプロセスや設備設計が主です。その際、品質やコスト、人の配置や動線、万一事故が起こった場合など、あらゆる想定を行い、工場全体を見渡した総合的な計画を立案していくことがこの仕事の醍醐味。机上計算するだけでなく、工場の現場の社員と交流し、導き出した設計思想を会社運営の中に落とし込んでいく。生産技術・生産管理のスタッフは大阪ソーダの高品質と安定生産の守り手なのです。

業務イメージフロー図



工程改善に伴う 幅広い業務すべてを担う 自分が手掛けた!と 胸を張れるやりがいがある

入社後、松山工場管理に配属となり、印刷用UVインキなどに使われる熱硬化性樹脂の工程改善に携わりました。その後現在の部署に異動し、工場を支援する立場として引き続き同製品のプロセスの基礎設計をはじめ、ラボ検証から既存工程の改善、単位操作の計算に基づく新規設備・技術導入までの一連の流れを担当。この仕事では、研究と製造の橋渡しの役割を担っていますので、各部門と連携を取りながら業務を行っています。

現在の業務を行う上で化工計算が必要不可欠。学生時代に化学工学を学んでいましたが、同じ化学工学でも学問と実務では大違い。学問では与えられたデータをもとに計算しますが、実務では必要なデータはすべて自ら採取・測定し、自身の判断で採用するデータの見極めが必要になります。ラボでの検証から設備の導入まで幅広い業務に携わることができ、設備が完成するとプラントという形として目に見えるので、その点にやりがいを感じます。

今はまだ一部の工程のみの担当ですが、今後は、自分の担当する工程だけでなく、プロセスの全体像を捉え、広い視野で考えられるようになることが私の目標。そのためにも先輩はもちろん、研究や製造など他部署の方々からも知識や技術をどんどん吸収して成長したいと思います。

生産技術本部 生産技術部 技術開発課
中野 賢人 (2018年入社)

大化けの〈瞬間〉

Ohbake Step up

“周囲と協力しながら目標達成できた時”

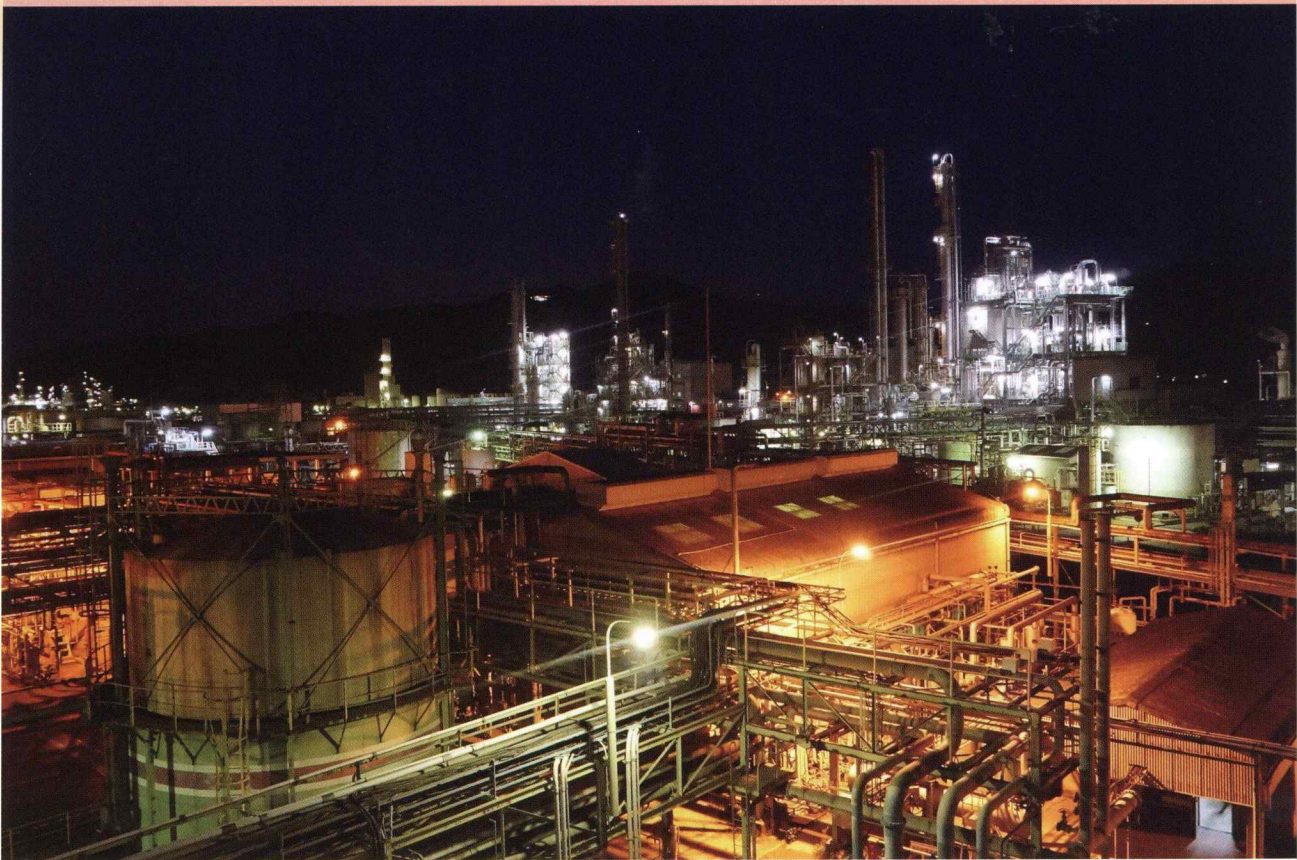


工場管理時代に前例のない工程改善を担当。製造現場と協力しつつ、あの手この手で目標達成を成し遂げ、確かな成長を実感することができました!



生産技術・生産管理

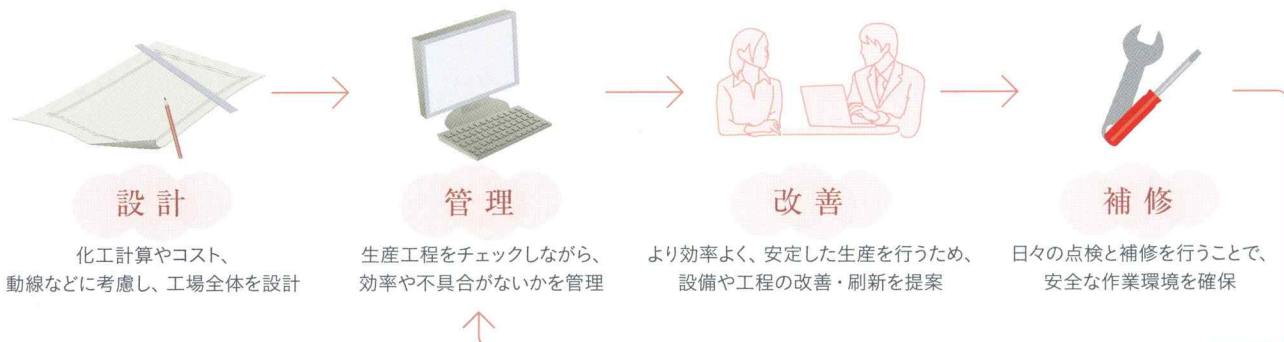
Production technology



厳格な管理体制を敷き、国際規格に適合するよう 製品の品質を保ち、世界からの信頼を獲得する

生産技術・生産管理はものづくりの基本であり、世界に通用する製品づくりを目標として、生産のための包括的な環境づくりを行っています。業務内容は、IoTを含む最新技術を活用した化学工学的なアプローチによるプロセスや設備設計が主です。その際、品質やコスト、人の配置や動線、万一事故が起こった場合など、あらゆる想定を行い、工場全体を見渡した総合的な計画を立案していくことがこの仕事の醍醐味。机上計算するだけでなく、工場の現場の社員と交流し、導き出した設計思想を会社運営の中に落とし込んでいく。生産技術・生産管理のスタッフは大阪ソーダの高品質と安定生産の守り手なのです。

業務イメージフロー図



製造を止めないことを使命に 各部門の架け橋となる 存在になりたい

入社後、尼崎工場管理に配属となり、製造スケジュールの管理や在庫管理などの管理業務、製造工程の改善などに携わりました。当初は工場設備に関する知識がなく、機械に関してはゼロからのスタート。さらに化学工学の知識も必要になるため、自分で調べたり、先輩に教わったりしながら理解を深めていきました。

現在は省エネタイヤや工業ゴムの改質剤である「CABRUS™」や、当社の主力商品であるクロマトグラフィ用シリカゲルの製造に携わっています。苦勞するのはトラブルが発生した時の原因究明。ラボスケールでは条件を単一にできますが、実機スケールではさまざまな要素が複合するため、考えられる原因を一つひとつ潰していく必要があります。ラボ実験を繰り返しながら奮闘しています。安定生産を続けていくために何が原因であるかを究明し、円滑な製造を目指しています。

この仕事は製造と研究とをつなぐ立場なので、頼ってもらえた時には特にやりがいを感じます。製造現場をはじめ研究開発や営業と密接に関わりながら一つのチームとして仕事を行うため、それぞれの意見調整が難しい面もありますが、だからこそ私はコミュニケーションを大切にしています。これからも製造工程の改善に注力するとともに、人と人とを「つなぎ」、会社全体を「つなぐ」役割を担い、誰からも頼られる存在を目指したいですね。

尼崎工場 製造第二課 管理

砂川 奈穂 (2017年入社)

大化けの〈瞬間〉

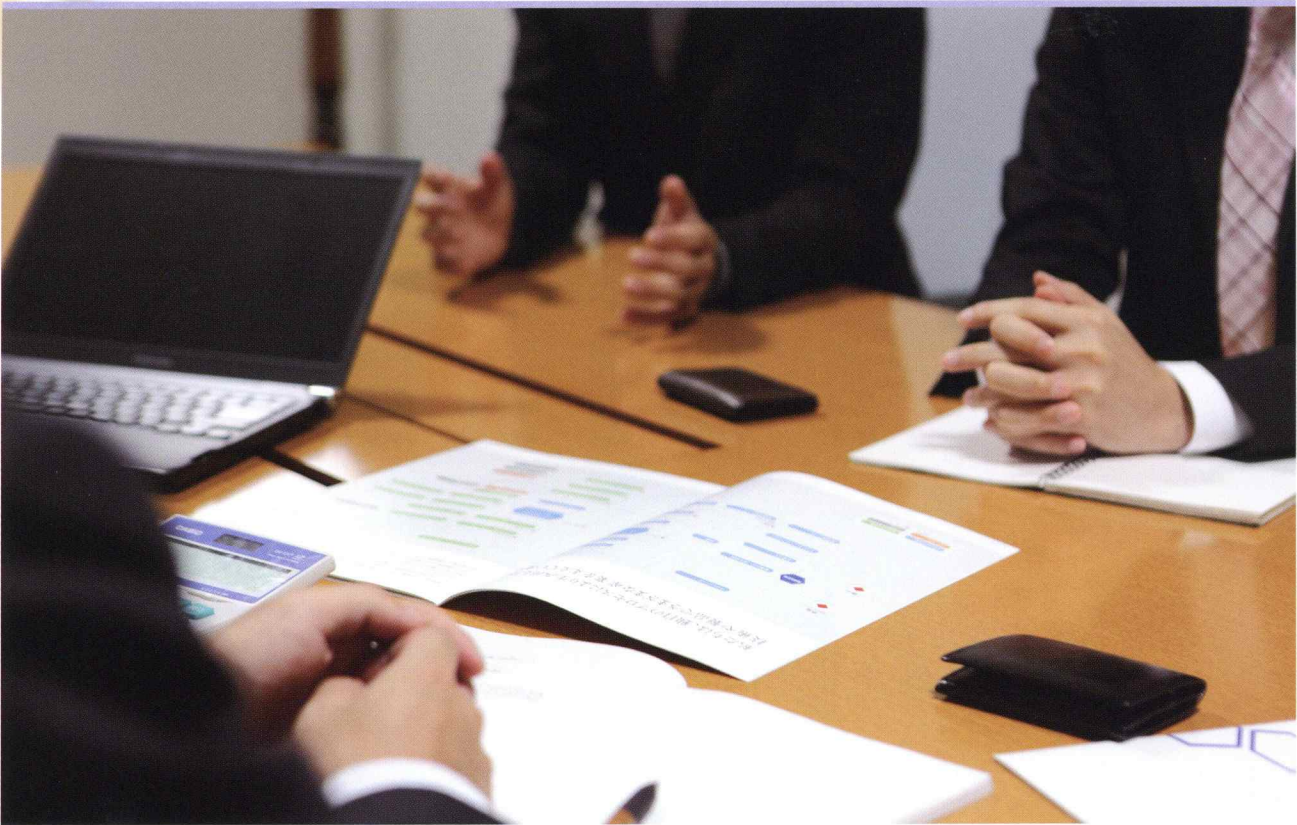
Ohhake Step up

“指示する立場に立った時”

あるプロジェクトのリーダーになった時、指示を正確に伝える難しさや人を動かす難しさを実感。以来、仕事に対する考え方が変わり、期限に余裕を持った行動や指示された以上のものを提供しようと心掛けるようになりました。



営業企画 化学品事業部 Sales / Chemicals Div.

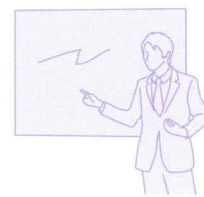


化学薬品の作りだす価値を 社会へ広めていく「化学でもっといいこと」を伝える メッセンジャー

化学品事業部では、当社の事業の中でも基礎化学品と呼ばれる製品を主に販売しています。基礎化学品事業に属する製品は、生活・産業を支える製品が多く、いずれの製品も用途が幅広く、あらゆる業種のお客様に製品を安定的に供給しているのが特徴です。

業種を限らず産業を下支えする製品を安定的に供給するため、細やかなお客様のフォローと最適な製品スペックの提案、最適な荷姿・物流の提案も行います。

提案



プレゼンテーション



契約

販売

フォロー

【主要製品】

- かせいソーダ
- 水素ガス
- 次亜塩素酸ソーダ
- アリルクロライド
- 塩素ガス
- かせいカリ
- 塩素酸ソーダ
- エピクロルヒドリン
- 液化塩素
- 塩酸
- 亜塩素酸ソーダ
- など

営業経験を生かし 工場との調整役として奮闘中 知識を深めて 頼られる存在を目指す

入社後に配属されたのは化学品事業部の営業課。「かせいソーダ」や「塩素」などの無機製品を販売していました。無機製品は他社製品との差別化が難しく、受注の決め手は営業の対応力と言っても過言ではありません。当時の私も迅速なレスポンスを心掛け、お客様との信頼関係構築に動んでいました。

約5年間、営業として経験を積み、現在は営業企画課に所属しています。私は無機製品を担当しており、在庫管理やデリバリー業務をメインに事業部の売上高・利益解析などに携わっています。しかしまだ経験が浅いこともあり、メインで担当するデリバリー業務では苦勞することもしばしば。例えば、船での配送は天候に左右されるため、納期調整に苦慮しています。船会社や社内の担当者と連携を取りながら調整を進めますが、時にはお客様に調整を依頼することも。お客様をはじめ各部門とのやり取りが多いため調整が難しいですが、社内外を問わずコミュニケーションを密に取り、上司に指示を仰ぎながら業務に励んでいます。

もちろん苦勞ばかりではなく、やりがいも感じています。幅広い用途の製品を扱う当社だからこそ、身近なものに自社の技術が生かされていると実感できることが魅力です。今後はもっと経験を積んで、知識を深め、他部署の方々からも信頼される存在になりたいですね。

化学品事業部 営業企画課
谷本 徳和 (2014年入社)

大化けの〈瞬間〉

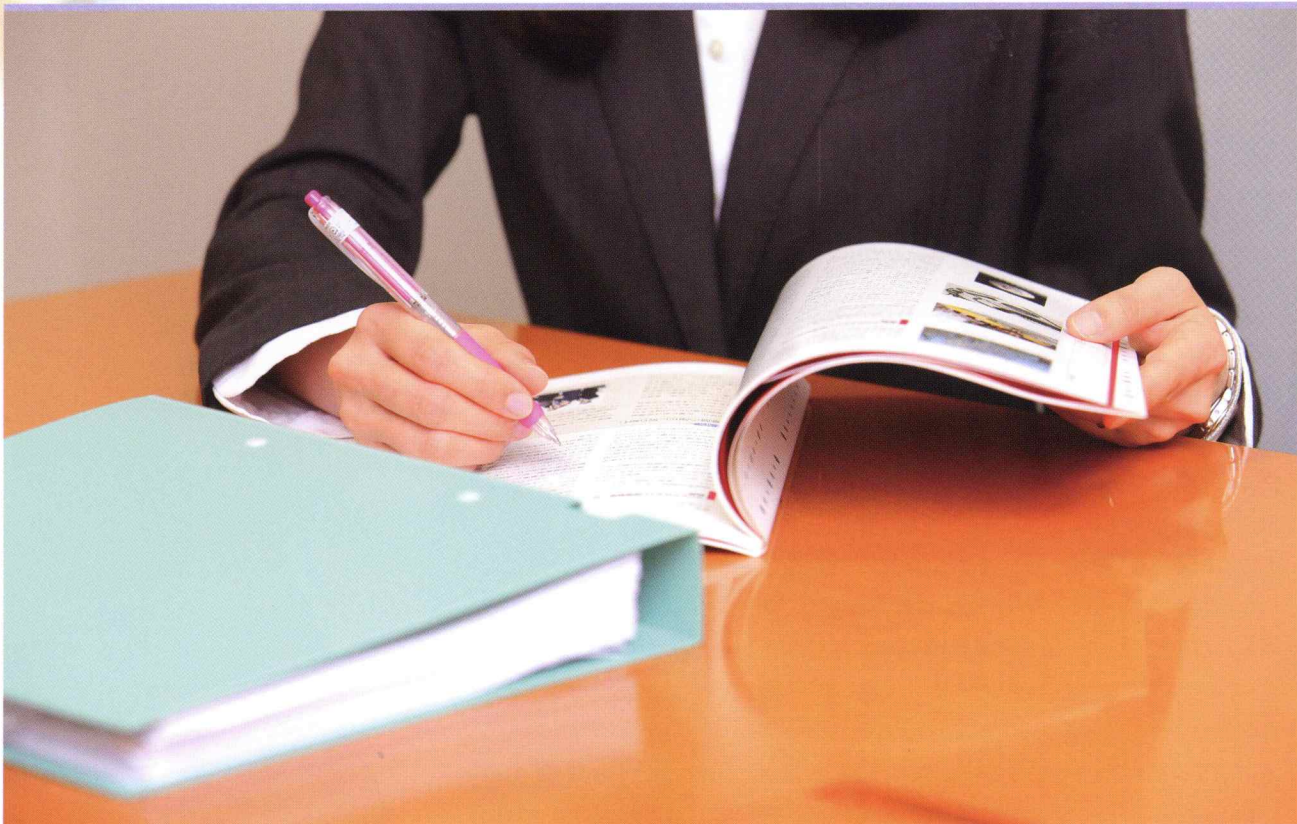
Ohbake Super up

“次の一手を自ら見つけ、提案できた時”

事業部の売上・利益のデータを読み解き、そこから改善すべき点を見出し、実際に提案できた時が成長の転機…になるはず。まだそこまで至れてはいませんが、近い将来必ずやってみせます！



営業 機能材事業部 Sales / Chemical Specialties Div.



もっと便利に、独自の技術で開発された 付加価値製品を世界へ広め「化学でもっといいこと」で 世界のトップシェアを狙う

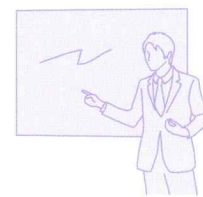
機能材事業部の製品は機能性化学品を取り扱っており、世界的にもシェアが高いことが大きな特徴です。

一般消費者が直接目にするものではありませんが、自動車、電化製品などの重要な部品を構成する素材のため、産業の下支えとなる製品です。機能材事業部の営業活動は、国内はもとより、世界にあるため、世界を身近に感じながら仕事ができる面白さがあります。

また国や地域によって常識は全く異なります。

海外での営業活動はこれまでの業界の常識にとらわれない新たな発想で、新規市場や用途の開発を行っています。

提案



プレゼン



契約

交渉



販売

フォロー

【主要製品】

- アクリルエーテル類
- エピクロルヒドリンゴム
- アクリルゴム
- ダップ樹脂
- 省エネタイヤ用改質剤
- 液体クロマトグラフィー用シリカゲル など

お客様のニーズを反映した 新製品開発に携わり、 ものづくりの発展に 貢献したい

現在は営業として、自動車部品などに使われる特殊合成ゴム・エピクロルヒドリンゴムや省エネタイヤ用改質剤の提案活動を行っています。この春からは、新製品のアクリルゴムの取扱いもスタートしました。主な提案先は、自動車部品メーカーやタイヤメーカーなど。お客様から製品に関する問題点やご要望をお聞きし、機能を高める製法をご提案したり、新たなポリマーの開発につなげたりしています。最近では、自動車のエンジンルームの小型化に伴い、より高耐熱へのニーズが高まっていますね。新製品のアクリルゴムも、そうしたお客様からのご要望を受けて開発されたものです。実は、リリース後に国内で初めてアクリルゴムを製品採用していただいたのが、私のお客様でした。社内の技術担当と何度もやりとりしながら試作を重ね、お客様にも繰り返し評価していただいた結果、国内第一号として採用が決まったときは、嬉しかったですね。

入社当初は、シリカゲルの研究開発職でしたが、3年目で今の部署に異動となり、提案方法も製品知識もイチから学びました。最初は戸惑いもありましたが、経験を積むうちにお客様と信頼関係を深めていく喜びを知り、今ではこの仕事に大きなやりがいを感じています。

当面の目標は、より多くのお客様に当社製品を採用していただくこと。さらには、アクリルゴムに続く新製品開発に企画段階から携わり、世の中のさまざまなものづくりに貢献したいですね。

機能材事業部 営業第一部 営業課
富田 佳織 (2013年入社)

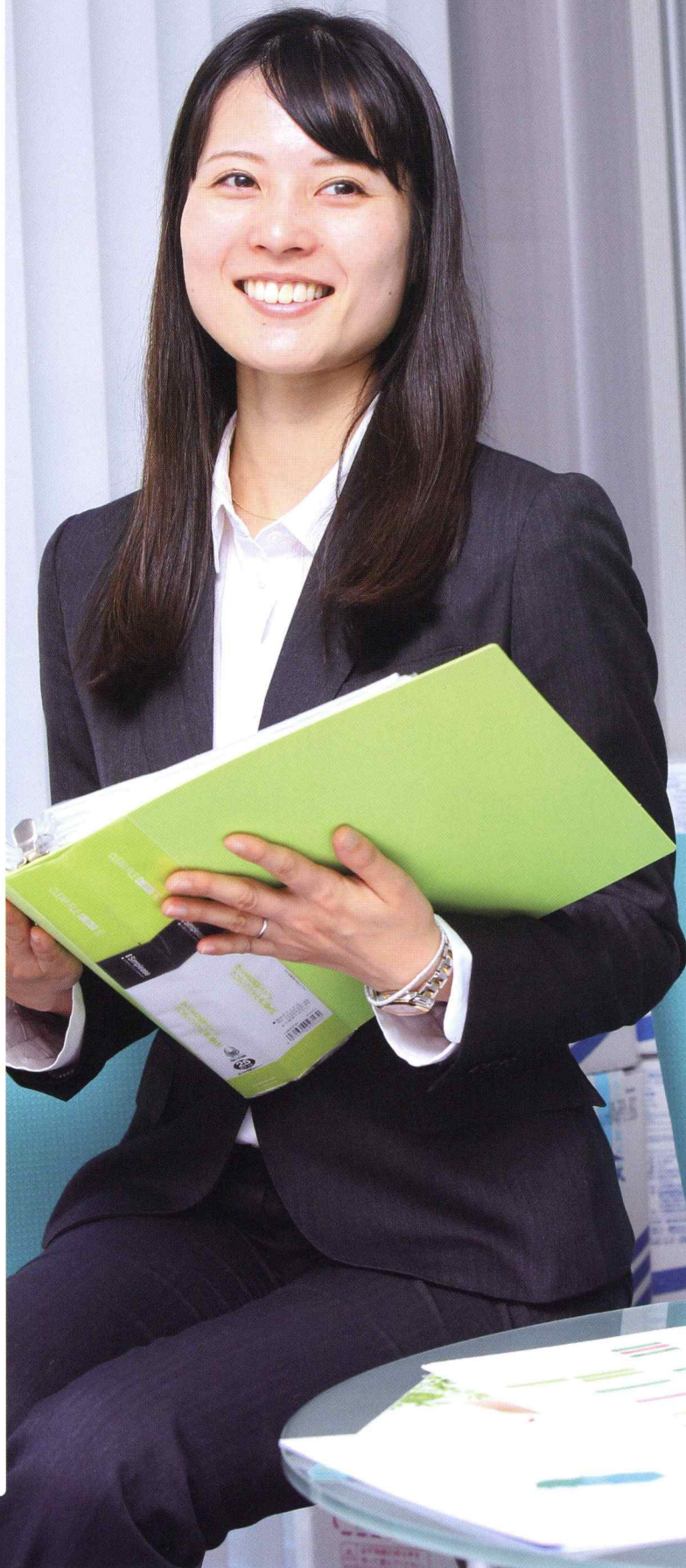
大化けの〈瞬間〉

Ohkake Step up

“研究開発から営業へキャリアチェンジした時”



営業に異動した当初は、専門用語などわからないことも多く、非常に苦労しました。しかし、利益のことやお客様側の開発事情など、営業になって初めて見えてきたことも多く、以前よりも広い視野で仕事に向き合えるようになったと感じています。





OSAKA SODA

株式会社 大阪ソーダ

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-12-18

〈お問い合わせ先〉

人事部 人財開発部

TEL: 06-6110-1585 FAX: 06-6110-1606

<http://www.osaka-soda.co.jp>